

# キラリ! 地域おこし協力隊

遠野に移り住み活動する「地域おこし協力隊」の活動の様子や関連イベント情報などをお伝えします。



1\_10月に着任した大地さん 2\_薪の駅(松崎町)で炭焼き体験 3\_水源地をかつての森に戻す「水源の森プロジェクト」が行われている琴畑川

Q 移住する前のこと、遠野で協力隊になった理由を教えてください  
稲穂の揺れる光景を見た時、見えない何かの気配を感じた時、人はどんな感情になるだろう。長野で過ごした学生時代から、そんな「こころの動きの仕組み」を探究する感性の研究をしてきました。遠野には、現代の日本人が忘れ

かけている感覚や自然観が多く残っているような気がします。遠野で暮らすことを想像したら、クリエイティブなチャレンジができそうだとワクワクが止まらなくなり、協力隊に志望しました。Q 遠野に来てからどんな活動をしていますか? 地域のひとと森をつなげ、森のお



## 遠野の未来につながる森づくり 自然と人の心地良い関係をつなぎたい

おおち 大地 漢 隊員 秋田県秋田市出身・27歳  
(2021年10月着任)

移住し、挑戦中! 大地さんのプロジェクト 「森林×感性」 (森林コーディネーター)  
むしろさや役割などを知ってもらえるようにするのが私の役目。森の可能性や現状を知るために、フィールドワークと取材活動を重ねています。NPO法人遠野エコネットが行う間伐実習や自然観察会などに参加し、「自然と共に生きる」ということが肌身を通して学んでいます。Q 今後の目標を教えてください  
▽人々の暮らしと自然の距離を近づける発信やツアー企画▽地元木材や捨てられてしまう森の資源(木の枝葉や鹿の角・皮など)を地域で消費するための仕組みづくりや商品開発——を通して、持続的に豊かな森づくりを行いたいです。あらゆる人に、森づくりに関われるきっかけを届けて、「豊かな森」とは何かを地域のみならず考え、人も動物も植物も共生できるバランスの取れた森をつくっていかるといいなと考えています。



宮本拓海隊員が運営に携わっている「つくる大学」は、社会変化により新たに必要となった知識やスキルを互いに学ぶ場の創出に取り組んでいます。

講座やイベント情報はこちら

つくる大学ホームページ  
(右のQRコード読み取り)



つくる大学運営事務局

Mail → tsukuru-univ@nextcommons.co.jp

HP → https://note.com/tsukuru\_univ

# 遠野の歴史文化を紹介 遠野史歴訪

あまり知られていない遠野の歴史文化をご案内。本コーナーでは、市の「市史編さん事業」で分かった遠野の歴史文化や、遠野遺産などについて紹介します。



遠野七観音・笹谷観音



新山神社と御神木のヒバ



荒川駒形神社

## 遠野遺産を知り、保存・活用を考える 遠野遺産保存活用ワーキング会議初開催

地域の宝の継承や継承活動を通じた地域活性化を目的に定められた遠野遺産認定制度は、平成19(2007)年に発足。本年までに166件の遠野遺産が認定されています。

11月5日、遠野遺産保存活用ワーキング会議を初開催。遠野遺産認定調査委員と市文化課職員が遠野遺産の現状について調査し、地域住民と一緒に今後の保護、活用のあり方について考えました。対象は、附馬牛町の「遠野七観音・笹谷観音」、「新山神社と御神木のヒバ」、「荒川駒形神社」の3件。現地で地域の人々から説明を聞いた後、附馬牛地区センターで意見交

換を行いました。

その中で、地域において神社は心の拠りどころであり大切な宝であるものの、▽老朽化などによる建物の傷み▽維持管理の人手確保▽改修のための資金調達——などさまざまな悩みがあることが分かりました。課題解決に向けて、▽遠野遺産を知るための学習会の実施▽SNSによる情報発信▽草刈りや清掃などの日常的管理のイベント化——など、地域内外の人々が遠野遺産に関わる仕組み作りについて話し合われました。このような各地区の遠野遺産をめぐり取り組みは、来年度以降も続けていく予定です。

宮代IV遺跡の秘密に迫る

# 令和3年度「遠野文化遺産セッション」

遠野の大切な文化遺産(遠野遺産、文化的景観、曲り家千葉家など)を守り、育む取り組みを講演や事例報告、展示で紹介します。

12月13日(月) 13時半~15時半  
遠野市民センター大ホール

■内容 ▷講演「遠野を制するものは岩手を制す—新発見! 奥州藤原氏の遺跡は語る」講師/弘前大学名誉教授 齊藤利男氏 ▷遠野遺産認定証交付式▷地域づくり・観光での遠野遺産活用事例報告

■定員 150人

■申し込み 市文化課(☎62-2340)



奥州藤原氏とのつながりを示す宮代IV遺跡(松崎町)から発見された経塚